

東海大第四高校吹奏楽部が演奏会 道内屈指の実力を披露



3月23日、芦別市民吹奏楽団の創立30周年を記念して、東海大学付属第四高校吹奏楽部の芦別演奏会が市民会館で開催されました。

同吹奏楽部は、全日本吹奏楽コンクールに昨年まで30回連続で出場するなど道内でも指折りの吹奏楽団体です。

当日の演奏会では、コンサートマーチ「東風」など吹奏楽の名曲や日本の歌謡曲メドレーなど多彩で雄大な演奏を繰り広げたほか、最後は芦別市民吹奏楽団と芦別高校吹奏楽局が加わっての合同演奏で、詰め掛けた来場者を魅了しました。

「うつ病についての正しい理解を」自殺対策講演会が開催される

3月28日、北海道大学大学院医学研究科精神医学分野教授の久住一郎氏を招いての自殺対策講演会が総合福祉センターで開催されました。

久住教授は「ストレス社会を生きる～働き盛り・子育て世代のメンタルヘルス」と題して講演。さまざまなストレスが要因で発症するうつ病について正しい知識を持つことが大

切としたうえで、「うつ病と思われる人がいた場合は、周囲が早期に気づき、安易な判断や批判をせずに話しを聞くなど適切な対応が重要」、「まず家族や職場がよく理解し、本人を休ませ、うつ病は必ず治る、と安心と情報を共有することが必要」などと訴え、集まった約150人の市民らは真剣に耳を傾けていました。



第2の人生スタートの入学者も 北日本自動車大学校で入学式



4月10日、専門学校北日本自動車大学校の入学式が同校で行われました。

昭和60年の開校以来29回目となる今年、自動車整備科、ボデーリペア科合わせて13人が入学しました。

このうち、近藤英樹さん(49)

は、外資系製薬会社でのサラリーマンを経験後、第2の人生としてバイクショップを開きたいと思いから自動車整備士資格取得を目指して入学。

入学生を代表して、「必ず所期の目的を達成すべく努力する覚悟です」と力強く宣言しました。

小学1年生が子ども110番避難所駆け込み訓練を行う

「知らない人にはついていきません」。4月18日、芦別小学校で「子ども110番緊急避難所」駆け込み実施訓練が行われました。

これは、子どもが犯罪被害に遭わないために、日ごろから注意してもらおうと芦別警察署と芦別市防犯協会、市教委が行っているものです。

当日、小学校1年生を対象に行われた訓練では、下校途中に不審者と遭遇した場面を想定しての訓練が行われ、芦別警察署員が「怪しい人に出会ったら防犯ブザーを鳴らしたり、大きな声を出してすぐに逃げて」と呼びかけると、元気よく返事をしていました。

